

北九州市エコタウンセンター指定管理者選定に関する提案概要

審査項目	(指定管理者候補団体) 一般社団法人北九州エコタウンネットワーク
1 指定管理者としての適性について	<p>(1) 施設の管理運営（指定管理業務）に対する理念、基本方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 理念 ともに未来へ「つなぐ」「育む」環境ステーションの創造 ■ 基本方針 循環型社会の形成に資する市民環境力の向上を図るため以下の取り組みを推進。 <ul style="list-style-type: none"> ① 環境学習から育む人づくり ② 環境活動の推進 ③ 環境情報の適切な発信と共有 <p>(2) 安定的な人的基盤や財政基盤</p> <p>現指定管理者であるひびき灘開発㈱から、見学者対応における案内スキルや利用者への対応を高く評価され、平成30年度より見学者等対応業務を受託。</p> <p>その他の指定管理業務（施設管理、イベントの企画・実施、統計業務、広報等）についても、各種業務を担ってきた「経験と専門的知識を有した人材」を、当社が平成30年度から雇用しており、安定的に指定管理業務を行うことが可能。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 人的基盤 経験と専門性を有する人材を柔軟かつ安定的に配置し、質の高い見学者対応及び利用者サービスを継続的に提供。 ■ 財政基盤 平成29年度実績：収入 400千円、当期純利益 56千円 平成30年度見込：収入 17,820千円、当期純利益 0千円 資金需要が発生した際は当社メインバンクが支援を行うことを書面にて内諾済。 <p>(3) 環境分野に関する取組み実績、経験など</p> <p>(2)に記載のとおり、現指定管理者であるひびき灘開発㈱から、平成30年度より見学者等対応業務を受託。</p> <p>また、当社社員はエコタウンセンターの一員として、平成26年度以前から平成29年度の期間において「見学者等対応業務」の他に「イベントの企画・実施業務」等も実施。</p>

	<p><環境分野に関する取組み事例></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 環境啓発事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民を対象としたイベント、バスツアー、ワークショップの企画・実施 ■ 各種連携事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ エコタウン企業、大学等と連携した環境講座、見学ツアーの企画・実施 ・ エコタウン企業相互や地域との連携強化を図ることを目的としたエコタウンネットワークサロンの実施 ■ 人材育成支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 北九州教育委員会アクティブラーニング、スーパーサイエンスハイスクール ■ その他実績等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 天皇・皇后両陛下下行幸啓視察対応 ・ 北九州市環境首都検定 団体優秀賞 ・ 市民、来館者との協同によるモザイクアート事業の実施
<p style="writing-mode: vertical-rl;">2 管理運営計画の 適確性</p>	<p>(1) 施設の設置目的の達成に向けた取組み</p> <p style="text-align: right;">◎は新規取組み</p> <p>【施設の管理運営方針】</p> <p>「環境学習から育む人づくり」「連携した環境活動」「環境情報の発信」を基本方針とした取組みを推進し、北九州市エコタウンセンターの設置目的に基づいた管理運営を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 利用者のニーズに応じた環境学習や環境活動を行い、循環型社会についての理解を深めるとともに、エコタウン企業と連携した工場見学案内を実施。 ○ ワークショップや環境講座を企画・実施。 ○ エコタウン企業、市民（地域）、行政、大学等との交流を図り、連携した環境活動を推進。 ○ エコタウンやエネルギーパークの事業情報、北九州市の環境政策等の環境情報を適切に発信、共有。 ○ 地域や市民、企業等が交流できる場を提供するとともに、施設の利用を促進。 ○ 利用者が安心して利用できる安全・安心な施設管理を実施。 ◎ 自主事業による収入増加に努め、管理運営費に充当する等、利用者サービスを充実。 <p>【利用者増加を図る取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 土曜日の有効活用（エコタウン工場見学の土曜日実施、夏休み目玉イベントの土日開催）。 ○ 市内全小学校へ夏休みイベントチラシの配布及び市外公共施設等に向けた営業活動の実施。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">2 管理運営計画の適確性</p>	<p>【有効性】に関する取組み(つづき)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市内外の環境イベントへの積極参加によるPR活動の強化 ◎ 海外からの視察者や環境修学旅行の増加を図るため、環境ミュージアムと連携したプログラムの企画提案 <p>【利便性を高める取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 「キッズコーナー、授乳スペース、昼食・休憩スペース」等を新設。 <p>【営業・広報活動に関する効果的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 年間スケジュールに基づいた効率的な営業・広報活動による利用者増加及び施設利用の促進。 ○ 市内外の環境イベントへの参加によるエコタウン事業、エネルギーパークのPR。 ○ エコタウン事業や北九州市のエネルギー政策等についての市民の理解増進を図る市民参加バスツアーの企画実施。 ○ 環境負荷低減に寄与する技術研究や製品開発等のPRによる活動支援。 <p>(2) サービスの質の向上による利用者の満足度向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 利用者の目的や属性、地域に応じた見学メニューの提案。 ○ 意見ボックスの設置。 ◎ 「PDCA」サイクルを活用したアンケート調査。 ○ ホームページの充実、時代に対応したSNS等の各種広報ツールを活用した情報提供。 ○ エコ・コンシェルジュの配置によるきめ細かいサービス提供。 ○ 夏休みを利用した親子で参加できるイベントの実施。 									
	<p>【効率性】に関する取組み</p>	<p>(1) 指定管理業務に係る経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 施設及び事業運営に欠かせない知識と高いガイドスキルを持つ人材の確保と必要な業務成果の維持を踏まえた、人材の効率的な配置、物件費の長期契約、事業者との綿密な協議による事業の効率的運営の実施 ◎ 修繕業務の内製化の推進 ○ ペーパーレス化による用紙使用量の低減 <p><提案額></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">平成31年度</td> <td style="text-align: right;">61,031千円</td> </tr> <tr> <td>平成32年度</td> <td style="text-align: right;">61,037千円</td> </tr> <tr> <td>平成33年度</td> <td style="text-align: right;">61,042千円</td> </tr> <tr> <td>平成34年度</td> <td style="text-align: right;">61,047千円</td> </tr> <tr> <td>平成35年度</td> <td style="text-align: right;">61,052千円</td> </tr> </table> <p>※各年度とも指定管理料上限額61,000千円に加え自主事業収入を充当</p>	平成31年度	61,031千円	平成32年度	61,037千円	平成33年度	61,042千円	平成34年度	61,047千円	平成35年度
平成31年度	61,031千円										
平成32年度	61,037千円										
平成33年度	61,042千円										
平成34年度	61,047千円										
平成35年度	61,052千円										

<p>【効率性】 に関する 取組み (つづき)</p>	<p>(2) 収入の増加に向けた創意工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 周辺企業に対する貸会議室利用促進のための営業活動の強化 ◎ 市外の学校や企業等に対する営業活動を強化し、市外団体の利用促進及び見学に伴う資料代徴収による収入増加
<p>【適正性】 に関する 取組み</p>	<p>(1) 管理運営体制など</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 統括管理責任者であるセンター長には、北九州市やエコタウン企業との調整経験及びマネジメント経験豊富な人員を配置 ◎ 当社の主な構成団体であるエコタウン企業とのネットワークによるサポート体制と相互支援 ○ 教育・研修担当者を配置し、スタッフレベルの平準化及び効率的な研修実施による能力向上 <p>(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 北九州市個人情報保護条例及び当社個人情報保護規定に基づいた運用と適切な取扱いの実行 ○ 障がいの有無や年齢、性別など平等性に配慮した公平、公正な管理運営の実施 ○ 危機管理マニュアルに基づく利用者の安全確保、日常巡視による施設の不安全箇所の早期対応 ○ 防災訓練、AED講習の実施（年1回）